

■ NISEウェブサイト

NISEウェブサイトでは、NISEの研究成果及び諸活動に関する情報や国内外の特別支援教育に関する情報を総合的に提供しています。

トップページに「特別支援教育情報一覧」及び「利用者別情報一覧」を設けて情報を探しやすいするとともに、それぞれのページに、音声読み上げや文字サイズ変更、表示色変更等のアクセシビリティ機能を整備して、障害のある方が利用しやすいように配慮しています。



◆ NISEウェブサイトの構成

【特総研とは】

特別支援教育のナショナルセンターとしてのNISEのミッション・ビジョン等について紹介しています。

【研究】

NISEが実施する研究の概要やNISEの研究者に関する情報等について紹介しています。

【研修・セミナー】

NISEが実施する研修・セミナーに関する情報やインターネットによる講義配信等について紹介しています。

【報告書・資料】

NISEが発行する研究成果報告書、特総研ジャーナル等の学術刊行物や各種資料について紹介しています。また、図書室の利用についても紹介しています。

【各障害における関連情報】

特別支援教育全般や各障害における関連情報を紹介しています。

【English】

NISEの概要や研究成果等を英語で紹介しています。

詳しくはこちら→

NISEウェブサイト > トップページ

<http://www.nise.go.jp/>

■ インクルーシブ教育システム構築支援データベース（インクルDB）

平成24年7月、中央教育審議会初等中等教育分科会において、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」が報告されました。

これを受けて、NISEでは、インクルーシブ教育システム構築に関連する様々な情報を広く提供するために、「インクルーシブ教育システム構築支援データベース」を、平成25年11月に開設しました。



◆ インクルDBのコンテンツ

【合理的配慮実践事例データベース】

文部科学省の「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」における取組の実践事例について検索するシステム（データベース）です。

【関連情報】

- ・ 障害者の権利に関する条約への対応
- ・ 関連する法令・施策
- ・ 関係用語の解説
- ・ Q&A
- ・ その他関連情報

詳しくはこちら→

インクルーシブ教育システム構築支援データベース

<http://inclusive.nise.go.jp/>

■ 特別支援教育教材ポータルサイト（支援教材ポータル）

平成25年8月、文部科学省が設置した「障害のある児童生徒の教材の充実に関する検討会」による報告において、国等の役割として、「障害の状態や特性に応じた教材や支援機器、指導方法、活用事例等に関する全国レベルで情報交換するためのデータベースの作成」が示されました。

これを受けて、NISEでは、教材・支援機器の活用に関する実践事例や関連情報を広く提供するために、「特別支援教育教材ポータルサイト」を、平成27年3月に開設しました。



◆ 支援教材ポータルのコンテンツ

【教材・支援機器検索】

【実践事例検索】

「教材・支援機器」と「実践事例」が相互に参照できるようになっています。

【教材・支援機器に関する情報】

【研修・展示会情報】

詳しくはこちら→

特別支援教育教材ポータルサイト

<http://kyozai.nise.go.jp/>

■ 研究成果報告書

NISEでは、実施する研究課題（専門研究A、専門研究B、共同研究）が終了した時点で、その成果をまとめた「研究成果報告書」を研究課題ごとに作成し、ウェブサイトに掲載しています。

さらに、NISEの研究成果をよりわかりやすく知っていただくため、研究課題ごとの成果等を簡潔にまとめた「研究成果報告書サマリー集」を毎年度作成し、全国の教育関係機関等に送付するとともに、ウェブサイトにも掲載しています。



また、研究成果の中で、教育現場での指導や支援等にすぐに役立つ情報については、活用しやすいようにガイドブックやマニュアル等にまとめて、市販の書籍として発行しています。



■ 研究紀要

NISEでは、特別支援教育に関する未発表の論文等を所内より募集し、内容審査を行った上で、「国立特別支援教育総合研究所研究紀要」として毎年度発表しています。研究紀要は、全国の教育関係機関等に送付するとともに、ウェブサイトにも掲載しています。



◆ 研究紀要第42巻（平成27年3月発行）の主な内容

① 研究展望

- ・ 自閉症のある幼児への包括的アプローチ
- ・ 平成25年度全国病類調査にみる病弱教育の現状と課題

② 調査資料

- ・ 「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」の補足調査の結果からみた通級指導教室の役割と課題
- ・ 特別支援学校（聴覚障害）小学部の国語科指導におけるコミュニケーション手段と教材活用－「特別支援学校（聴覚障害）におけるコミュニケーション手段と教材活用に関する現状調査」から－
- ・ 知的障害特別支援学級（小・中）の担任が指導上抱える困難やその対応策に関する全国調査－知的障害特別支援学級経験年数の相違による検討から－
- ・ 2007年から2013年における日本の障害のある子どもの教育工学研究に関する調査資料－インクルーシブ教育システムの構築に向けたICT教育を視野に入れて－
- ・ イタリアにおけるインクルーシブ教育に対応した教員養成及び通常の学校の教員の役割

■ 特総研ジャーナル

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果をまとめた「国立特別支援教育総合研究所ジャーナル（特総研ジャーナル）」を毎年度作成し、ウェブサイトに掲載しています。

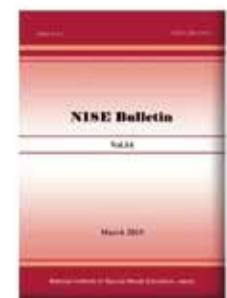


◆ 特総研ジャーナル第4号（平成27年3月発行）の主な内容

- ①平成26年度研究課題一覧
- ②平成26年度研究成果サマリー
- ③研究報告
 - ・ 国立大学が保有する「特別支援教育の専門性向上に資する資源」調査
 - ・ 高次脳機能障害のある児童生徒の教育に関する試行調査－特別支援教育の視点から－
- ④諸外国における障害のある子どもの教育
- ⑤国際会議・外国調査等の報告
 - ・ オランダ王国の小学校におけるインクルーシブ教育の実際
 - － 発達障害のある子どもの状況を中心に－
 - ・ 欧州特別支援教育機構及びベルギー王国フランス語圏共同体教育事務所訪問調査
- ⑥学会等参加報告
- ⑦事業報告
 - ・ 日本人学校調査から見える特別支援教育の現状について
 - ・ 平成26年度国立特別支援教育総合研究所セミナー報告
 - ・ 教育支援機器展示室「iライブラリー」と支援機器等教材普及促進事業の紹介
 - ・ 発達障害教育に関する情報の普及
 - ・ その他のトピックス

■ NISE Bulletin

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果や日本の特別支援教育の政策動向等を英文でまとめた「NISE Bulletin」を毎年度作成し、ウェブサイトに掲載しています。



◆ NISE Bulletin Vol.14（平成27年3月発行）の主な内容

- ・ 平成26年度研究課題の概要
- ・ 平成25年度研究成果サマリー
- ・ 事業報告
- ・ 日本の特別支援教育の政策動向（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課）
- ・ 国立特別支援教育総合研究所研究紀要第41巻の要旨

詳しくはこちら→

NISEウェブサイト > 報告書・資料

<http://www.nise.go.jp/sc/shiryo/>

NISEの情報普及

■ 研究所セミナー

NISEでは、研究成果の普及や教育現場等との情報の共有を図るため、研究所セミナーを毎年度開催しています。

◆ 研究所セミナーの主な内容

- ・セッション1：基調講演・シンポジウム
- ・セッション2：トピック紹介
- ・セッション3：研究成果報告

◆ 平成27年度開催日程

- ・期日：平成28年2月25日(木)～2月26日(金)
- ・会場：国立オリンピック記念青少年総合センター



研究所セミナー開会式

詳しくはこちら→

NISEウェブサイト > セミナー

<http://www.nise.go.jp/sc/seminar/>

■ 研究所公開

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果を教育関係者、教員を志す学生、地域住民の方などにわかりやすく紹介し、特別支援教育への理解を深めていただくため、研究所公開を毎年度開催しています。

◆ 研究所公開の主な内容

- ・インクルーシブ教育システム構築に関する情報提供
- ・教材・教具や支援機器等の展示・実演
- ・障害種別の研究班による体験型展示
(生活支援研究棟、スノーブレン、車いす乗車体験など)
- ・最新の研究成果等に関するパネル展示

◆ 平成27年度開催日程

- ・期日：平成27年11月7日(土)
- ・会場：NISE



視覚障害者のための「触れる絵画」



生活環境面での身近な配慮や支援の工夫の紹介

詳しくはこちら→

NISEウェブサイト > 研究所公開

<http://www.nise.go.jp/sc/koukai/>

■ 世界自閉症啓発デーに対応したシンポジウム等の開催

平成19年12月18日の国連総会において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、世界各国において自閉症に関する啓発の取組を実施することが要請されました。これを受けて、我が国では「世界自閉症啓発デー日本実行委員会」を組織して、平成21年度から「世界自閉症啓発デーシンポジウム」等のイベントを開催しており、NISEもその共催機関となっています。

さらに、NISEでは、世界自閉症啓発デーに関連した地域イベントとして、相互協力機関である筑波大学附属久里浜特別支援学校とともに、平成22年度から「世界自閉症啓発デー in 横須賀」を開催しています。本イベントの実施に際しては、平成23年度から、共催団体として筑波大学附属久里浜特別支援学校PTA及び横須賀地区自閉症児・者親の会「たんぽぽの会」も運営に当たっています。



世界自閉症啓発デー in 横須賀

詳しくはこちら→

世界自閉症啓発デー特設サイト

<http://www.nise.go.jp/waad/>

■ NISEメールマガジン

NISEでは、研究をはじめとする様々な活動の成果や特別支援教育に関するタイムリーな情報をお届けするため、メールマガジンを原則として月1回発行しています。NISEメールマガジンの配信を希望される方は、ウェブサイトより登録をお願いします。

◆ NISEメールマガジンの主な内容

- ・ NISEの研究成果の紹介
- ・ NISEが主催する研修・イベントに関する情報
- ・ NISEからのお知らせ
- ・ 国内外の特別支援教育に関するトピックス
- ・ 文部科学省等からの特別支援教育関連情報
- ・ 理事長が紹介するNISEの身近な話題
- ・ NISEの研修を修了した方からの寄稿

国立特別支援教育総合研究所（NISE）メールマガジン
第97号（平成27年4月号）

■目次

- 【新年度を迎えて】
- 【お知らせ】
 - ・ 特別支援教育教材ポータルサイトを開設
- 【NISEトピックス】
 - ・ 平成27年度の研究活動について
- 【海外情報の紹介】
 - ・ フランス国立特別支援教育高等研究所（INS-HEA）からの訪問
- 【NISEダイアリー】
 - ・ 研修員だより
- 【編集後記】

詳しくはこちら→

NISEウェブサイト > NISEメールマガジン

<http://www.nise.go.jp/magazine/>

■ 発達障害教育情報センター

発達障害教育情報センターでは、発達障害に関する様々な情報を調査・収集・整理し、それらを基に、ウェブサイト等を通じて広く情報普及活動に取り組んでいます。また、全国の教育関係機関や厚生労働省所管の国立障害者リハビリテーションセンター内に設置された発達障害情報・支援センター等との連携及び調整も行っています。

本センターのウェブサイトは、以下の項目で情報提供を行っています。それぞれの情報については、定期的に追加・更新を行い、新しい情報を発信しています。

◆ ウェブサイトを通じて提供している情報の内容

- ・発達障害のある子どもの基本的な理解、対応や支援
- ・発達障害のある子どもの理解・指導・支援についての講義コンテンツ
- ・発達障害のある子どもの教育に活用されている教材・教具や支援機器
- ・発達障害のある子どもの教育に関する研究
- ・発達障害に関する国の施策や法令等
- ・発達障害のある子どもの国内の相談機関や、海外渡航者に向けた日本人学校等に関する情報
- ・発達障害のある子どもに関わるイベントや研修会の情報

The screenshot shows the homepage of the NISE website. Several callout boxes highlight specific features:

- 新着・更新情報** (New/Updated Information): A box pointing to the '最新・更新情報' (Latest/Updated Information) section, stating that it introduces updated content and the latest information for convenience.
- アクセシビリティ** (Accessibility): A box pointing to the 'アクセシビリティ' (Accessibility) section, stating that text size and display color can be changed.
- 利用者別入口** (User-specific Entry): A box pointing to the '利用者のための入口' (Entry for Users) section, stating that it provides content tailored to different users.
- トピックス** (Topics): A box pointing to the 'トピックス' (Topics) section, stating that it introduces public events and research information provided by government agencies.

発達障害教育情報センターは、全ての国民が発達障害を理解し、共に手を携えるノーマライゼーション社会を目指した理解啓発を行っています。

詳しくはこちら→

発達障害教育情報センター・ウェブサイト

<http://icedd.nise.go.jp/>

■ i ライブラリー

i ライブラリーは、障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援を実現する様々な教育支援機器やソフトウェアの展示室です。

i ライブラリーでは、NISEが開発した教育支援機器やソフトウェアを展示するとともに、市販品についても障害種別ごとに紹介しています。



i ライブラリー

詳しくはこちら→

i ライブラリー・ウェブサイト

<http://forum.nise.go.jp/ilibrary>

■ 図書室

NISEの図書室では、特別支援教育に関する国内外の図書等を収集・整理・保存し、閲覧、文献複写等のサービスを行っています。

平成27年4月1日現在、特別支援教育の専門書* 13,246冊を含む図書69,240冊、学術雑誌等の逐次刊行物2,123種類のほか、全国の大学や特別支援学校等が発行する研究紀要・報告書など約26,500種類の資料を所蔵しています。

また、下記の検索用データベースを作成し、データを蓄積することにより、新しい情報の提供を行っています。

※日本十進分類法による区分で「378: 障害児教育」に分類される図書



図書室

検索用データベース

名 称	内 容	収録件数・期間
特別支援教育関係文献目録	特別支援教育関係文献(論文等)の目録 掲載項目: 標題、著者名、発表年、発表雑誌名など	昭和39年1月～ 101,537件
特別支援教育実践研究課題	全国の特別支援学校等における実践研究課題の抄録 掲載項目: 標題、内容の要旨など	昭和55年4月～ 54,423件
国立特別支援教育総合研究所蔵書目録	NISEが所蔵する図書・雑誌等の目録 掲載項目: 書名または誌名、著者名、発行年など	昭和46年10月～ 79,309件

詳しくはこちら→

NISEウェブサイト > 図書室の利用

<http://www.nise.go.jp/sc/library/>